

**令和5年度 卒業者に対する
在学期間中の学生生活についての調査
結果報告書
服飾表現学科**

**杉野服飾大学
FD 研究委員会**

I. 調査について

調査日 令和6年1月19日～2月13日

調査対象 令和6年3月卒業者 服飾学科146名、服飾表現学科25名

回答者数 名（回答率％）

	人数	回答人数	回答率
服飾学科	146名	136名	93.2%
服飾表現学科	25名	23名	92.0%
合計	171名	159名	93.0%

調査方法 各専攻主任の説明後、アンケートソフトクエスタントを使用し、学生個人のスマートフォンから回答。無記名式で選択肢選択及び自由記述。

5段階評価（1が最低、5が最高）

II. 回答者の属性

入学方法	種別	人数（人）	%
	AO入試	9	39.1
	推薦入試	7	30.4
	公募性入試	2	8.7
	一般入試	0	0.0
	センター入試	5	21.7
	編入学	0	0.0
	合計	23	100.0

専攻		人数（人）	%
	衣装表現	5	21.7
	スタイリング	7	30.4
	ビジュアルマーチャンダイジング	3	13.0
	ショープロデュース	1	4.3
	映像・メディア表現	7	30.4
	合計	23	100.0

Ⅲ. 学生による5段階評定の数値報告

* 質問1は専攻名、質問2は入学時の入試種別(結果は前ページに記載)

質問3. 本学の授業には満足できましたか。

(質問3-①) 専門科目における知識・感性・技術の修得

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.67	4.30	4.04

(質問3-②) 専門科目の教員の授業・指導

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.80	4.25	3.87

(質問3-③) 教養科目における知識・教養の会得

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.40	4.30	3.61

(質問3-④) 教養科目の教員の授業・指導

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.53	4.35	3.78

(質問3-⑤) 教室の環境・設備

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.73	3.55	3.26

質問4 以下の項目についてどのように感じていますか。

(質問4-①) コンピューターを用いた授業は役に立ちましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	4.20	4.65	4.13

(質問4-②) 教務課員の対応は丁寧でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.47	3.95	3.35

(質問4-③) 学生課員の対応は丁寧でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.27	4.35	4.09

(質問4-④) 就職課員の対応は丁寧でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.73	4.20	3.83

(質問4-⑤) 図書館員の対応は丁寧でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	4.13	3.95	4.04

(質問4-⑥) 購買部の品数は十分でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.73	3.55	3.48

(質問4-⑦) 友人関係や先輩・後輩との関係は良好でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	4.00	4.00	4.09

(質問4-⑧) 就職活動に関して本学の指導は行き届いていましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.20	3.00	2.43

質問5 今回コロナウイルス問題は、以下の項目にどう影響しましたか。

(質問5-①) 授業に関してやる気は上がりましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.67	2.50	2.74

(質問5-②) 就職活動に関してやる気は上がりましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.67	2.70	2.83

(質問5-③) 卒業制作に関してやる気は上がりましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.60	3.60	3.65

(質問5-④) 資格取得に関してやる気は上がりましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	2.80	3.05	3.04

質問6 コロナウイルス問題に対する本学の対応は適切でしたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.07	2.95	3.30

質問7 あなたが学生生活で力を入れたものはどれですか。(複数回答可)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学業	46.7%	95.0%	73.9%
アルバイト	66.7%	65.0%	47.8%
資格取得	6.7%	0.0%	8.7%
クラブ・サークル活動	0.0%	15.0%	0.0%
コンテスト参加	20.0%	5.0%	0.0%

質問8 在学中に取得した資格は何ですか。(複数回答可)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ファッション色彩能力検定	2	2	14
ファッションビジネス能力検定	0	0	1
ファッション販売能力検定	0	3	2
パターンメイキング技術検定	0	0	0
フォーマルスペシャリスト認定 ブロンズライセンス	0	1	0
CG検定	0	0	0
ブライダルファッションプランナー	0	4	0
その他	1	0	10
延べ合計数	3	10	27

質問9 総合的に見て、本学での学生生活には満足できましたか。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平均評点	3.60	3.95	3.96

令和5年度卒業生アンケート結果

	衣装表現	スタイリング	VMD	ショープロデュース	映像・メディア表現	合計
回答数	5	7	3	1	7	23

平均値						
	全体平均値	衣装表現	スタイリング	VMD	ショープロデュース	映像・メディア表現
専門科目の知識感性 技術の習得	4.04	4.00	3.57	5.00	4.00	4.14
専門科目教員の 授業・指導	3.87	4.20	2.71	5.00	5.00	4.14
教養科目の 知識教養の会得	3.61	3.20	3.43	4.67	4.00	3.57
教養科目の教員の 授業・指導	3.78	3.80	3.29	4.67	5.00	3.71
教室の環境・設備	3.26	3.20	2.14	4.67	4.00	3.71
コンピューターの授業は役 に立ったか	4.13	3.40	3.57	5.00	5.00	4.71
教務課の対応は丁寧か	3.35	3.00	2.71	3.67	5.00	3.86
学生課の対応は丁寧か	4.09	4.20	3.86	4.67	5.00	3.86
就職課の対応は丁寧か	3.83	3.80	3.00	4.67	5.00	4.14
図書館の対応は丁寧か	4.04	3.40	4.14	5.00	5.00	3.86
購買部の品数の満足度	3.48	3.00	3.00	4.00	5.00	3.86
友人関係、先輩後輩との関 係は良好か	4.09	4.00	4.14	5.00	5.00	3.57
就職活動の指導は 行き届いていたか	2.43	2.00	2.00	3.67	5.00	2.29
学生生活の満足度	3.96	3.80	3.43	5.00	5.00	4.00

令和5年度卒業生アンケート結果

	衣装表現	スタイリング	VMD	ショープロデュース	映像・メディア表現	合計
回答数	5	7	3	1	7	23

合計数						
	全体合計数	衣装表現	スタイリング	VMD	ショープロデュース	映像・メディア表現
学生生活で力をいれたもの 学業	17	4	3	3	1	6
学生生活で力をいれたもの コンテスト参加	0	0	0	0	0	0
学生生活で力をいれたもの 資格取得	2	0	1	1	0	0
学生生活で力をいれたもの クラブサークル活動	0	0	0	0	0	0
学生生活で力をいれたもの アルバイト	11	1	5	1	1	3
学生生活で力をいれたもの その他	0	0	0	0	0	0
在学中に取得した資格 色彩能力検定	14	3	7	1	1	2
在学中に取得した資格 ファッションビジネス 能力検定	1	0	1	0	0	0
在学中に取得した資格 ファッション販売能力検定	2	0	1	1	0	0
在学中に取得した資格 パターンメイキング 技術検定	0	0	0	0	0	0
在学中に取得した資格 フォーマルスペシャリスト	0	0	0	0	0	0
在学中に取得した資格 CG検定	0	0	0	0	0	0
在学中に取得した資格 ブライダルファッション プランナー	0	0	0	0	0	0
在学中に取得した資格 その他	10	2	1	2	0	5

2023 年度 卒業生アンケート結果へのコメント

コース名： 衣装表現

担当者： 大町志津子

質問 3 の結果からみうけられる令和 4 年に比べ平均的に満足度が落ちていることは、質問 8 で学業に力を入れた数値が令和 4 年度と比べて低いことと相関関係にあるかと思えます。

しかし質問 3-1、2 での専門科目における知識・感性・技術の習得及び、授業・指導の数値が前年度に比べ低くなっていることには注視するべきだと思います。

「衣装表現」での卒業生アンケートでは専門科目における知識・感性・技術の習得 4.00, 専門科目教員の授業・指導 4.20 という数字で 5.00 に至っていない点においても、学生の授業の総合的な満足度が平均 3.8 と決して高くはないことが伺えます。この点数をかんがみこれからの授業内容について検討・考察し、改善していく必要があると考えます。

その上で、入学時の目的達成についてのコメントでは、「プロセスを理解できた」「想像していた授業内容と違った部分もあったが、衣装表現に伝の知識は増えた」「卒業制作までに衣装を通した表現力が上がった。衣装を作るだけでなくライティングや撮影展示に関しても表現の仕方見せ方を身につける事ができた」「衣装的な表現や観点はもつことができた」など、学生それぞれがこの選考である「衣装表現とは何か」については、ある程度理解ができたことが伺えます。ただ「仕事として役に立つかはあまり感じなかった」などの意見に対しては検討していきたいです。

また全体的には、質問 5：平均的に学生のやる気が年々上がってきていることや、質問 10：総合的に見て学生生活では満足度が年々上がってきていることが見て取れます。

以前より衣装表現学科についての学生の認識が広がってきているように見受けられます。

2023 年度 卒業生アンケート結果へのコメント

コース名： スタイリング専攻

担当者： 中村のん 数井靖子

まず全体について。表現学科に関してのアンケート結果は学生の人数が少ないため、数字を参考にしつつも、専攻別の評価を平均値だけで判断するのは難しいと感じた。たとえば学生数が 1 名のショープロデュースの場合、平均ではなく、一人の意見であり、その学生の資質や性格や意欲、もっと言えば教員との相性によって、「5」となることも、「2」となることも起こりえるといえる。その点、注意しながら見るべきと思った。

スタイリング専攻の学生については、「入学時の目標は達成できたか」に関して、スタイリング専攻の 7 名中 5 名が「できた」と答えていることに安堵した。（コロナ禍によって色々な面で制限がかかった学年なので）「授業についての意見」に関しては、表現学科の回答者 23 名中、無回答や一言だけの回答が 10 名だったが、具体的に回答した者 7 名中の半数以上にあたる 4 名がスタイリング専攻の学生だったことに（たとえ否定的な意見だとしても）「社会でやっていく上で、自分の意見をはっきり言えるように」と指導してきた成果を感じた。

「教員不在の日があった」に関しては、主の教員が 30 日中、5 日程外部の映画の仕事の為に欠席であったが、連名の教員は毎回いた。また、主の教員が不在で連名の教員のみでの授業が 30 日中前期で 4 日、後期 4 日、計 8 日であることはシラバスに記載している。アンケート Q5 シラバスを確認したかの質問に対し、「ややそう思う」は 1 名（14.3%）であり、他 6 名はほとんどしていなかったことが判明した。主の教員が欠席することも含め、予定は口頭で伝えていた為、遅刻・欠席が多めの学生に連絡が漏れていたと思われる。今後は、あらゆるインフォメーションは LINE 等で伝達することで改善し、シラバスを確認させること、及び、フォロー・連携をより強化したい。また「生徒を見下した発言」に関しては、心当たりがなく、どの発言がそのように取られたのか具体的に知りたいところではあるが、今後、細心の注意を払いたい。

7 名中 5 名が「学生生活で力を入れたもの アルバイト」としている点に注目した。アルバイトを優先している学生は欠席数も多く、自ずと制作の進行も遅かったわけだが、地方からでてきて経済的事情を抱えている学生に対して「アルバイトをやめるように」とは言えず、今後もそのような学生に対して、どのような指導を行ってゆくかは重い課題と感じる。色彩能力検定の資格を全員が取得した、その意欲は評価したい。

表現学科全体から「卒業制作のプレゼンの日程、展示に関する連絡が遅い」といった意見が出ているが、ぎりぎりの連絡（決定）に困ったのは教員たちも同様で、教員にも連絡がないため、学生から聞かれても答えられない状況だった。次年度は、目黒校の先生たちとも連携をとって早めに予定を組みたい。

2023 年度 卒業生アンケート結果へのコメント

コース名： VMD専攻

担当者： 中島ゆう子

総合評価は 5 だった。

その中での問題点は、

□千代崎先生がいないと何もできないことが何度かあった。

展示場の作成、照明の設置、色々な造作物を作るにあたって千代崎先生の力が必要である。V

MDでは千代崎先生、本間さんの手伝いがあったため造作物ができたのだが、

千代崎先生がお忙しいため、学生が待っていたという事実があった。

他の作業をするよう指示をしたが、6 年度は千代崎先生と事前にスケジュール管理を組み立てるようにする

千代崎先生、本間さんには本当に感謝しています。

□目黒キャンパスでの卒業制作発表に関して。

大きな制作物なので目黒キャンパスに移動するのは無理。令和 6 年度に関してできれば学長、学部長が日野キャンパスにお越しになって評価をして頂きたいと切に願っています。

2023 年度 卒業生アンケート結果へのコメント

コース名： 服飾表現学科 ショープロデュース

担当者： 田中聖一

今回の履修者が1名だったこともあってマンツーマンでじっくり卒業制作の指導につくことができた。アンケートから本人もまじめに学業に取り組んだ意識があり大きく成長したと思う。卒業後も就職先で学業に勤しんだことを糧にして頑張ってもらいたい。

2023 年度 卒業生アンケート結果へのコメント

コース名： 映像・メディア表現専攻

担当者： 角倉 典彦

- ・概ね専攻の授業や演習については、高評価と感じる。
- ・大学で契約している Adobe ソフトライセンスは、学生の個人 PC にもライセンスを付与することが可能か検討材料である。
- ・「就職活動の指導は行き届いていたか?」という質問は、就職課の指導についてか?
- ・教員が「就職活動の指導」について責務があるのなら、特任教員の契約書の条項に入れるべきである。現状は指導科目が記載されているだけなので、特任教員には責務はないと考える。

令和5年度 大学FD研究委員会（順不同）

肉丸美香子（委員長）

北折 貴子（学部長）

水野真由美

水上 雅子

梅谷 知世

井口 多恵子

水越 綾

山川 智子

山田奈緒子

『令和5年度 卒業者に対する在学期間中の学生生活についての調査結果報告書』

編集・発行 杉野服飾大学 大学FD委員会研究委員会

発行日 令和6年3月19日